

第2次柴田町環境基本計画



柴田町

平成24年2月

はじめに

健全で恵み豊かな環境の実現に向けて

柴田町は、船岡城址公園と太陽の村に代表される緑豊かな憩いの丘陵地と、白石川と阿武隈川に抱かれた豊かな大地が広がる自然環境を有し、先人が築いた景観が宮城県内で唯一選ばれている日本桜の名所百選になっており、最近では、田園風景や里山の自然空間を楽しむ里山ハイキングモデルコースを整備するなど、恵まれた地域の歴史、文化、自然に更に磨きをかけたまちづくりを推進しています。

この美しく豊かな柴田町の自然環境を守り、次の世代へ引き継いでいくために、水質保全や多種多様な生態系の維持、公害の未然防止の推進を図り、地域の自然環境の保全に努め、環境への負荷の少ない循環型社会の実現に向けた取り組みを推進するため、この度「第2次柴田町環境基本計画」を策定いたしました。

この計画をもとに、資源の循環を基調とした良好な環境の保全と積極的な創造を図り、環境への負荷の少ない「自然と人とが共生できる環境にやさしい町しばた」の実現をめざして、行政が日常業務を行うにあたり環境配慮に努め、町民の模範となるように環境の保全に関する行動を率先して行うとともに、この計画が柴田町の事業者、町民、民間団体等の皆様の行動指針として、広く活用されることを願っています。

最後になりましたが、この計画を策定するにあたり、貴重なご意見をいただいた多くの町民や事業者の皆様をはじめ、計画策定にご尽力を賜りました柴田町ふるさと環境町民会議、柴田町環境審議会に対して、心から厚くお礼申し上げます。

平成24年2月

柴田町長 滝口 茂

目次

序論 計画策定の基本的事項

第1節 計画策定の背景と目的	1
第2節 計画の役割と位置づけ	2
第3節 計画の推進主体	4
第4節 計画の期間と対象地域	5
第5節 計画の対象とする環境の範囲	5
第6節 計画の構成	5

第1部 計画編

第1章 環境の現況と課題

第1節 環境の現況

1, 町のすがた	7
2, 空気のきれいさ<大気環境>	9
3, 水のきれいさ<水環境>	10
4, 町の静けさ<静隠環境>	13
5, 町の清潔さ<廃棄物>	14
6, 地球環境について	15
7, 環境への取り組み状況	18

第2節 環境の課題

第2章 環境の保全と創造における基本方針

第1節 町の将来像

第2節 基本方針

第3章 計画目標

第1節 基本目標

第4章 具体的な施策の展開

第1節 施策の方向性

第2節 施策の展開

1, 環境に配慮した安全で快適なまちづくり	40
2, 豊かな自然と文化を大切にしたまちづくり	46

3, 環境保全と創造への参加と協力の人づくり	49
第2部 行動編	
第1章 施策の展開	
第1節 行動編の趣旨	52
第2節 環境に配慮した安全で快適なまちづくり	
1, 大気環境の保全	52
2, 水環境の保全	55
3, 安全で快適な生活環境の確保	58
4, 廃棄物の減量と適正処理	60
5, 環境負荷の少ない持続可能な循環型社会の形成	63
第3節 豊かな自然と文化を大切にしたまちづくり	
1, 身近な自然の保全と創造	66
2, 自然とのふれあいの増進	68
第4節 環境保全と創造への参加と協力の人づくり	
1, 環境意識の高揚	70
2, 環境学習	71
3, 参加と協力	73
第5節 計画の体系図	75
第3部 推進編	
第1章 計画を推進する体制づくり	
第1節 推進体制の整備	76
第2節 計画の進行管理	77
資料編	